

H170I-PRO



Motherboard

J11627
第 1 刷
2016年6月

Copyright © 2016 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。購入者によるバックアップ目的の場合を除き、ASUSTeK Computer Inc. (以下、ASUS) の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

以下に該当する場合は、製品保証サービスを受けることができません。

- (1) 製品に対しASUSの書面により認定された以外の修理、改造、改変が行われた場合
- (2) 製品のシリアル番号の確認ができない場合

本書は情報提供のみを目的としています。本書の情報の完全性および正確性については最善の努力が払われていますが、本書の内容は「現状のまま」で提供されるものであり、ASUSは明示または黙示を問わず、本書においていかなる保証も行いません。ASUS、その提携会社、従業員、取締役、役員、代理店、ベンダーまたはサプライヤーは、本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害（データの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に対して、たとえASUSがその損害の可能性について知らされていた場合も、一切責任を負いません。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では説明の便宜のためにその会社名、製品名などを記載する場合がありますが、それらの商標権の侵害を行う意思、目的はありません。

Offer to Provide Source Code of Certain Software

This product contains copyrighted software that is licensed under the General Public License ("GPL")、under the Lesser General Public License Version ("LGPL") and/or other Free Open Source Software Licenses. Such software in this product is distributed without any warranty to the extent permitted by the applicable law. Copies of these licenses are included in this product.

Where the applicable license entitles you to the source code of such software and/or other additional data, you may obtain it for a period of three years after our last shipment of the product, either

(1) for free by downloading it from <http://support.asus.com/download>

or

(2) for the cost of reproduction and shipment, which is dependent on the preferred carrier and the location where you want to have it shipped to, by sending a request to:

ASUSTeK Computer Inc.
Legal Compliance Dept.
15 Li Te Rd.
Beitou, Taipei 112
Taiwan

In your request please provide the name, model number and version, as stated in the About Box of the product for which you wish to obtain the corresponding source code and your contact details so that we can coordinate the terms and cost of shipment with you.

The source code will be distributed WITHOUT ANY WARRANTY and licensed under the same license as the corresponding binary/object code.

This offer is valid to anyone in receipt of this information.

ASUSTeK is eager to duly provide complete source code as required under various Free Open Source Software licenses. If however you encounter any problems in obtaining the full corresponding source code we would be much obliged if you give us a notification to the email address gpl@asus.com, stating the product and describing the problem (please DO NOT send large attachments such as source code archives, etc. to this email address).

もくじ

安全上のご注意	iv
このマニュアルについて	v
パッケージの内容	vii
H170I-PRO 仕様一覧	vii

Chapter 1: 製品の概要

1.1 始める前に	1-1
1.2 マザーボードの概要	1-1
1.2.1 レイアウトの内容	1-2
1.2.2 バックパネルコネクタ	1-7
1.3 プロセッサ	1-9
1.4 システムメモリー	1-10
1.5 Wi-Fi / Bluetooth アンテナを取り付ける	1-11
1.6 M.2 SSD を取り付ける	1-12

Chapter 2: UEFI BIOS Utility

2.1 UEFI BIOS更新	2-1
2.1.1 EZ Update	2-1
2.1.2 ASUS EZ Flash 3 Utility	2-2
2.1.3 ASUS CrashFree BIOS 3	2-3
2.1.4 BIOS Updater (Bupdater Utility)	2-3
2.2 UEFI BIOS Utility	2-5
2.2.1 EZ Mode	2-6
2.2.2 Advanced Mode	2-7
2.3 Exit	2-10

Chapter 3: 付録

ご注意	3-1
ASUSコンタクトインフォメーション	3-6

安全上のご注意

電気の取り扱い

- ・ 本製品、周辺機器、ケーブルなどの取り付けや取り外しを行う際は、必ずコンピューターと周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。お客様の取り付け方法に問題があった場合の故障や破損に関して弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 電源延長コードや特殊なアダプターを用いる場合は専門家に相談してください。これらは、回路のショート等の原因になる場合があります。
- ・ ご使用の電源装置に電圧選択スイッチが付いている場合は、システムの損傷を防ぐために電源装置の電圧選択スイッチがご利用の地域の電圧と合致しているかをご確認ください。ご利用になる地域の電圧が不明な場合は、各地域の電力会社にお問い合わせください。
- ・ 電源装置が故障した場合はご自分で修理・分解をせず、各メーカーや販売店にご相談ください。
- ・ 光デジタルS/PDIFは、光デジタルコンポーネントで、クラス1レーザー製品に分類されています。(本機能の搭載・非搭載は製品仕様によって異なります)



不可視レーザー光です。ビームを直接見たり触れたりしないでください。

操作上の注意

- ・ 作業を行う前に、本パッケージに付属のマニュアル及び取り付ける部品のマニュアルを全て熟読してください。
- ・ 電源を入れる前に、ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また電源コードに損傷がないことを確認してください。
- ・ 各コネクタ及びスロット、ソケット、回路にクリップやネジなどの金属を落とさないようにしてください。電源回路のショート等の原因になります。
- ・ 埃・湿気・高温・低温を避けてください。湿気のある場所で本製品を使用しないでください。
- ・ 本製品は安定した場所に設置してください。
- ・ 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターまたは販売代理店にご依頼ください。

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

ASUSは各国の環境法等を満たし、またリサイクル従事者の作業の安全を図るよう、環境保護に關する厳しい基準を設定しております。ASUSのリサイクルに対する姿勢は、多方面において環境保護に大きく貢献しています。



本機は電気製品または電子装置であり、地域のゴミと一緒に捨てられません。また、本機のコンポーネントはリサイクル性を考慮した設計を採用しております。なお、廃棄の際は地域の条例等の指示に従ってください。



本機に装着されているボタン型電池には水銀が含まれています。通常ゴミとして廃棄しないでください。

このマニュアルについて

このマニュアルには、マザーボードの取り付けやシステム構築の際に必要な情報が記してあります。

マニュアルの概要

本書は以下のChapter から構成されています。

- **Chapter 1: 製品の概要**
製品の各部位についての説明。
- **Chapter 2: UEFI BIOS Utility**
UEFI BIOS Utility についての説明。
- **Chapter 3: 付録**
製品の規格や海外の法令について。

参考情報

1. ASUS公式サイト (<http://www.asus.com/>)

多言語に対応した弊社ウェブページで、製品のアップデート情報やサポート情報をご確認いただけます。

2. 追加ドキュメント

パッケージ内容によっては、追加のドキュメントが同梱されている場合があります。注意事項や購入店・販売店などが追加した最新情報などです。これらは、本書がサポートする範囲には含まれていません。

ドライバーとユーティリティのダウンロード

ASUS公式サイトから、最新のドライバーやユーティリティをダウンロードすることができます。

1. ASUS公式サイト (<http://www.asus.com/>) にアクセスします。
2. お使いの製品のページに移動します。
3. [サポート]-[ドライバーとツール]の順にクリックします。
4. お使いのOSを選択し、内容をよく読んでご利用になるドライバーやユーティリティをダウンロードします。

このマニュアルの表記について

本書には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止していただくために、守っていただきたい事項が記載されています。次の内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。



警告: 作業人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



重要: 作業を完了するために必要な指示や設定方法を記載しています。



メモ: 製品を使いやすくするための情報や補足の説明を記載しています。

表記

太字

選択するメニューや項目を表示します。

斜字

文字やフレーズを強調する時に使います。

<Key>

<> で囲った文字は、キーボードのキーです。

例: <Enter>→Enter もしくはリターンキーを押してください。

<Key1+Key2+Key3>

一度に2つ以上のキーを押す必要がある場合は (+) を使って示しています。

例: <Ctrl+Alt+Del>



本書に記載の内容 (安全のための注意事項を含む) は、製品やサービスの仕様変更などにより、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

パッケージの内容

製品パッケージに以下のものが揃っていることを確認してください。

マザーボード	H170I-PRO
ケーブル	SATA 6Gb/sケーブル×2
アクセサリ	I/Oシールド×1 M.2 2242 フォームファクター用マウントキット×1 M.2用ネジパッケージ×1 2T2R デュアルバンド対応Wi-Fi アンテナ×1
ディスク	サポートDVD
ドキュメント	ユーザーマニュアル



万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。

H170I-PRO 仕様一覧

対応CPU	LGA1151ソケット: 第6世代 Intel® Core™ プロセッサ・ファミリー Intel® Pentium® / Celeron® プロセッサ 14nm CPU サポート Intel® Turbo Boost Technology 2.0 サポート * Intel® Turbo Boost Technology 2.0のサポートはCPUにより異なります。
搭載チップセット	Intel® H170 チップセット
対応メモリー	DDR4 DIMM スロット×2: 最大32GB DDR4 2133MHz Non-ECC Unbuffered DIMM対応 デュアルチャンネルメモリーアーキテクチャ Intel® Extreme Memory Profile (XMP) サポート * XMPメモリーの最大動作周波数は2133MHzとなります。XMPメモリーの動作はメモリーコントローラーを内蔵するCPUの物理的特性に依存します。 ** 最新の対応状況について、詳しくはASUS公式サイトをご覧ください。 *** 最大周波数はチップセットの仕様に依存しています。
拡張スロット	PCI Express 3.0 x16 スロット ×1
画面出力機能	統合型グラフィックスプロセッサ - Intel® HD Graphicsサポート Multi-VGA output support: DisplayPort、HDMI、DVI-D、D-sub - DisplayPort: 最大解像度 4096 × 2304 @60Hz - HDMI: 最大解像度 4096 x 2160 @24Hz / 2560 x 1600 @60Hz / 1920 x 1080@ 120 Hz - DVI-D: 最大解像度 1920 x 1200 @60Hz - VGA: 最大解像度 1920 x 1200 @60Hz - Intel® InTru™ 3D、Quick Sync Video、Clear Video HD Technology、Insider™ サポート 最大3台までのマルチディスプレイ環境に対応 最大共有メモリー1024MB
ストレージ機能	Intel® H170 チップセット - Intel® Rapid Storage Technology 14サポート (RAID 0/1/5/10 サポート) - SATA Express ポート×1 (SATA 6Gb/s ポート×2) - M.2 スロット×1 (Socket 3 [Key M]、Type 2242/2260/2280 M.2 PCIe/SATA SSD 対応) - SATA 6Gb/s ポート×2 - Intel® Smart Response Technologyサポート * Type 2242 モジュールの取り付けには、付属のM.2 2242フォームファクター用マウントキットをご使用ください。 ** サポートする機能は、OSやCPUなど機器の構成により異なります。

H170I-PRO 仕様一覧

LAN機能	Intel® Ethernet Connection I219-V×1 Realtek® RTL8111H ギガビット イーサネット コントローラ×1 Anti-surge LANGuard
無線データネットワーク	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 準拠 デュアルバンド (2.4GHz/5GHz)、MU-MIMO対応
Bluetooth機能	Bluetooth® 4.0
オーディオ機能	Realtek® ALC887 (7.1チャンネル HDオーディオコーデック) <ul style="list-style-type: none">- 左右のトラックを別々のレイヤーに別けることで均質な音質を確保- オーディオ構成に応じた最高のオーディオ体験を提供- 原音に忠実なサウンドを実現する日本製プレミアムオーディオコンデンサー採用- ジャック検出、マルチレコーディング、フロントパネル・ジャックリタスキング光デジタルS/PDIF出力ポート (リバックパネル)
USB機能	Intel® H170 チップセット <ul style="list-style-type: none">- USB 3.0 ポート×8 (基板上コネクタ×1基、バックパネル×6ポート)- USB 2.0 ポート×4 (基板上コネクタ×2基)
搭載機能	<パフォーマンス> 5x Protection II <ul style="list-style-type: none">- DIGI+ VRM- DRAM Overcurrent Protection: DRAM 過電流・短絡損傷保護- Overvoltage Protection: 過電圧保護回路設計- LANGuard: LANポートの静電気保護- Stainless Steel Back I/O: 耐腐食コーティング仕様ステンレスチール製バックI/Oパネル EPU <ul style="list-style-type: none">- EPU Fan Xpert 2+ <ul style="list-style-type: none">- 指定した場所の温度に応じてファンを自動でコントロール Media Streamer <ul style="list-style-type: none">- PCからスマートTVにストリーミング配信- iOS 7.0以上 / Android™ 4.0以上に対応 <自作支援機能> Push Notice <ul style="list-style-type: none">- PCの状態をスマートデバイスに通知 UEFI BIOS EZ Mode <ul style="list-style-type: none">- 直感的に操作できるグラフィカルなインターフェース- CrashFree BIOS 3- EZ Flash 3 Utility ASUS Q-Design <ul style="list-style-type: none">- Q-DIMM <ASUS独自機能> <ul style="list-style-type: none">- USB 3.0 Boost- AI Suite 3- Disk Unlocker- Wi-Fi GO!- AI Charger

H170I-PRO 仕様一覧

バックパネル インターフェース	PS/2 コンボポート×1 (キーボード/マウス両対応) VGA出力ポート×1 DVI-D 出力ポート×1 DisplayPort出力ポート×1 HDMI 出力ポート×1 Wi-Fi / Bluetooth アンテナ用ポート×2 光デジタル S/PDIF 出力ポート×1 LAN ポート×2 (RJ-45タイプ) USB 3.0 ポート×6 オーディオ I/O ポート×3
基板上 インターフェース	USB 3.0 コネクタ×1 USB 2.0 コネクタ×2 システムパネルヘッダー×1 フロントパネルオーディオコネクタ×1 SATA 6Gb/s ポート×2 M.2 スロット×1 SATA Express ポート×1 4ピン CPUファンコネクタ×1 4ピン ケースファンコネクタ×2 TPM コネクタ×1 ピープスピーカーコネクタ×1 シリアルポートコネクタ×1 24ピン MBU 電源コネクタ×1 4ピン ATX 12V 電源コネクタ×1 CMOS クリアヘッダー×1 デジタルオーディオコネクタ×1
BIOS機能	128 Mb Flash ROM、UEFI AMI BIOS、PnP、DMI 3.0、WfM 2.0、SM BIOS 3.0、ACPI 5.0、多言語BIOS、ASUS EZ Flash 3、CrashFree BIOS 3、F6 Qfan Control、F3 My Favorites、F9 Quick Note、Last Modified Log、F12 画面キャプチャー、ASUS SPD Information
管理機能	WfM 2.0、DMI 3.0、WOL by PME、PXE
サポートDVDの 主な内容	ドライバー各種 ASUS コーティリテリ各種 マニュアル各種 アンチウイルスソフトウェア (OEM版)
サポートOS	Windows® 10 (64-bit) Windows® 8.1 (64-bit) Windows® 7 (64-bit / 32-bit) * Windows® 7 オペレーティングシステムのインストール時にUSB接続のキーボードやマウスが認識されない場合は、ASUS公式サイトから「ASUS EZ Installer」をダウンロードしてお試しください。
フォームファクター	Mini-ITXフォームファクター: 17.0cm×17.0cm (6.7インチ×6.7インチ)



製品は性能・機能向上のために、仕様およびデザインを予告なく変更する場合があります。

製品の概要

1

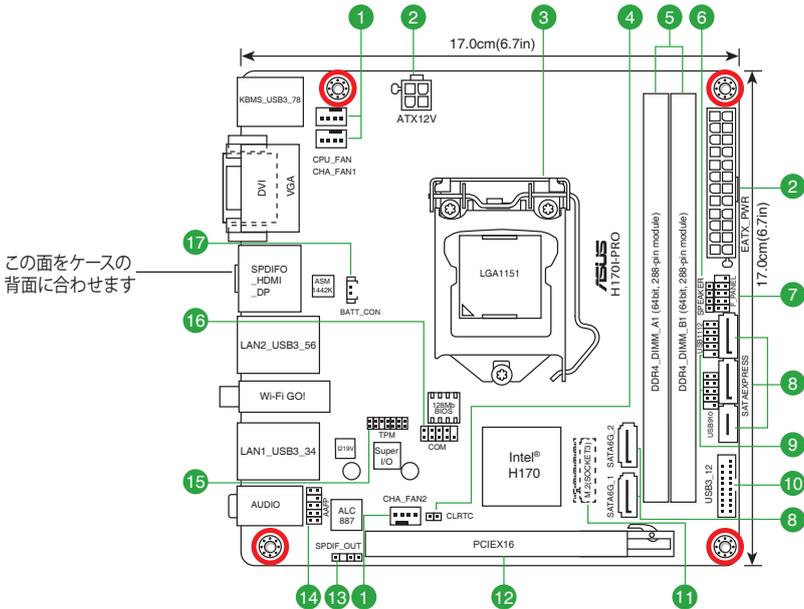
1.1 始める前に

パーツの取り付けや設定変更の際は、次の事項に注意してください。



- 各パーツを取り扱う前に、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。
- 静電気による損傷を防ぐために、各パーツを取り扱う前に、静電気除去装置に触れるなど、静電気対策をしてください。
- IC部分には絶対に手を触れないように、各パーツは両手で端を持つようにしてください。
- 各パーツを取り外すときは、必ず静電気防止パッドの上に置るか、コンポーネントに付属する袋に入れてください。
- パーツの取り付け、取り外しを行う前に、電源ユニットのスイッチをオフの位置にし、電源コードが電源から抜かれていることを確認してください。電力が供給された状態での作業は、感電、故障の原因となります。

1.2 マザーボードの概要



マザーボードの取り付けや取り外しを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜き、全ての接続ケーブルを外した状態で行ってください。電源ケーブルを接続したまま作業を行うと、ケガやマザーボード、コンポーネントの故障の原因となる恐れがあります。

1.2.1 レイアウトの内容

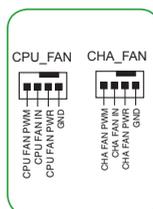
コネクタ/ジャンパー/スロット/スイッチ/LED	ページ
1. CPU、ケースファンコネクタ (4ピン CPU_FAN, 4ピン CHA_FAN1/2)	1-2
2. ATX電源コネクタ (24ピン EATXPWR, 4ピン EATX12V)	1-2
3. CPUソケット: LGA1151	1-3
4. CMOSクリアジャンパー (2ピン CLRTC)	1-3
5. DDR4 DIMMスロット	1-3
6. ビープスピーカーコネクタ (4ピン SPEAKER)	1-4
7. システムパネルコネクタ (10-1ピン F_PANEL)	1-4
8. SATA 6Gb/sポート (7ピン SATA6G_12, SATAEXPRESS)	1-4
9. USB 2.0 コネクタ (10-1ピン USB910, USB1112)	1-4
10. USB 3.0 コネクタ (20-1ピン USB3_12)	1-5
11. M.2スロット (M.2)	1-5
12. PCI Express 3.0 x16 スロット	1-5
13. デジタルオーディオコネクタ (4-1ピン SPDIF_OUT)	1-5
14. フロントパネルオーディオコネクタ (10-1ピン AAFP)	1-6
15. TPM コネクタ (14-1ピン TPM)	1-6
16. シリアルポートコネクタ (10-1ピン COM)	1-6
17. RTC バッテリーヘッダ (2ピン BATT_CON)	1-6

1. CPU、ケースファンコネクタ (4ピン CPU_FAN, 4ピン CHA_FAN1/2)

冷却ファン用コネクタです。冷却ファンのケーブルをこのコネクタに接続します。



- PCケース内に十分な空気の流れがないと、マザーボードやコンポーネントが損傷する恐れがあります。組み立ての際にはシステムの冷却ファン(吸/排気ファン)を必ず搭載してください。
- CPUファンコネクタ (CPU_FAN)は、最大1A (12W)までのCPUファンをサポートします。



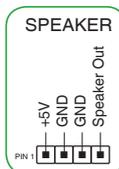
ファンコネクタに取り付けられた4ピン冷却ファン(PWM)はFan Xpert2+で制御することができます。

2. ATX電源コネクタ (24ピン EATXPWR, 4ピン EATX12V)

電源ユニット用コネクタです。電源ユニットのメインコネクタやCPU補助電源などを接続します。電源ケーブルとコネクタにはツメがあるので、お互いがかみ合う方向に正しく接続してください。

6. ビープスピーカーコネクタ (4ピン SPEAKER)

システム警告スピーカー用4ピンコネクタです。スピーカーはその鳴り方でシステムの不具合を報告し、警告を発します。



7. システムパネルコネクタ (10-1ピン F_PANEL)

PCケースのボタンやLEDケーブルを取り付けることができます。

• システム電源LED (2ピン PWR_LED)

システム電源LED用2ピンコネクタです。PCケースなどの電源LEDケーブルを接続します。このLEDはシステムの電源をオンになると点灯し、システムがスリープ状態に入ると点滅します。

• ハードディスクドライブアクティビティ LED (2ピン HDD_LED)

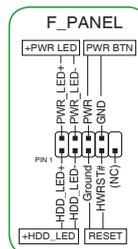
ハードディスクドライブアクティビティLED用2ピンコネクタです。マザーボード上のSATAポートに接続しているストレージドライブがデータの読み書きを行っている状態の時に点灯または点滅します。

• 電源ボタン/ソフトオフボタン (2ピン PWR_BTN)

システムの電源ボタン用2ピンコネクタです。電源ボタンを押すとシステムの電源がオンになります。OSが起動している状態で、電源スイッチを押してから4秒以内に離すと、システムはOSの設定に従いスリープモード、または休止状態、シャットダウンに移行します。電源スイッチを4秒以上押すと、システムはOSの設定に関わらず強制的にオフになります。

• リセットボタン (2ピン RESET)

リセットボタン用2ピンコネクタです。リセットボタンを押すとシステムは強制的に再起動が実行されます。保存されていない作業中のデータは削除されてしまいます。

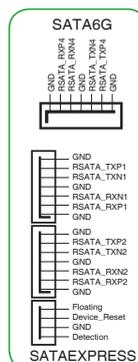


8. SATA 6Gb/s ポート (7ピン SATA6G_12, SATAEXPRESS)

SATA 6Gb/s ケーブルを使用し、SATAストレージデバイスや光学ドライブを接続します

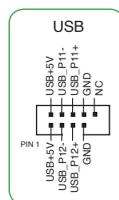


- SATA動作モードはデフォルト設定で [AHCI] に設定されています。SATA RAIDを構築する場合は、UEFI BIOS Utilityで「SATA Mode Selection」を [RAID] に設定してください。
- SATA Expressは従来のSerial ATAと下位互換性があり、SATA 6Gb/s デバイスを2基接続することができます。



9. USB 2.0コネクタ (10-1ピン USB910, USB1112)

USB 2.0 ポート用コネクタです。USB 2.0 増設用ブラケットやフロントパネル USB 2.0 コネクタなどを接続することができます。

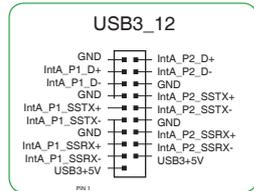




IEEE 1394用ケーブルをUSBコネクタに接続しないでください。マザーボードが損傷する原因となります。

10. USB 3.0コネクタ (20-1ピン USB3_12)

USB 3.0ポート用コネクタです。USB 3.0 増設用ブラケットやフロントパネル USB 3.0 コネクタなどを接続することができます。

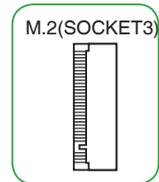


11. M.2スロット

M.2規格のSSDを取り付けることができます。本製品のM.2 スロットは、SATA / PCIe 両インターフェース規格のストレージデバイスをサポートしています。



- 本製品のM.2スロットは、Type 2242/2260/2280サイズのM.2 Socket 3(Key M) SSDモジュールをサポートしています。
- Type 2242 モジュールの取り付けには、付属のM.2 2242フォームファクター用マウントキットをご使用ください。
- Intel® Responsiveness Technologiesを使用する場合は、「**SATA Mode Selection**」を[RAID]に設定し、Windows® OS をUEFIモードでインストールしてください。



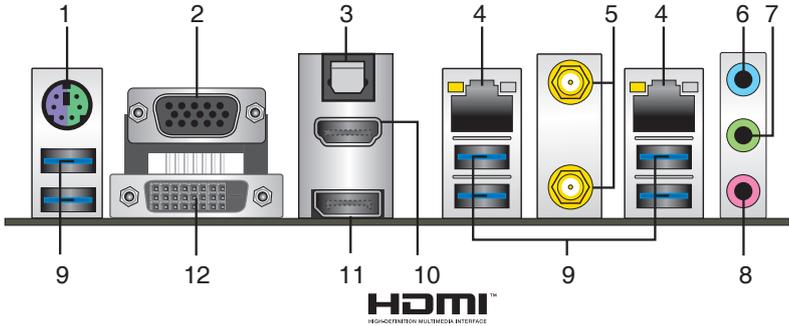
12. PCI Express 3.0 x16 スロット

PCI Express 3.0 規格準拠のx16スロットまでの拡張カードを取り付けることができます。

割り込み要求 (IRQ) の割り当て

	A	B	C	D
VGA	共有	-	-	-
USB 3.0 コントローラー	共有	-	-	-
SATA コントローラー	共有	-	-	-
HD コントローラー	共有	-	-	-
Intel LAN	共有	-	-	-
Realtek LAN	-	-	共有	-

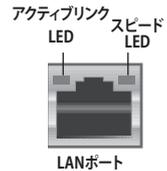
1.2.2 パックパネルコネクタ



1. **PS/2コンボポート:** PS/2接続のキーボードまたはマウスを接続します。
2. **VGA出力ポート:** VGAモニター等のVGA対応デバイスを接続します。
3. **光デジタルS/PDIF出力ポート:** アンプスピーカー、ヘッドフォン、S/PDIF対応デバイスを接続します。
4. **LANポート:** LANケーブル (RJ-45規格) を接続します。LANポートLEDの表示内容は次の表をご参照ください。

LANポートLED

アクティブリンク LED		スピードLED	
状態	説明	状態	説明
消灯	未確立	消灯	10 Mbps
オレンジ (点灯)	リンク確立	オレンジ	100 Mbps
オレンジ (点滅)	データ送受信中	グリーン	1 Gbps
オレンジ (常時点滅)	S5から起動可能な状態		-



5. **Wi-Fi / Bluetooth アンテナ用ポート:** 付属のWi-Fi / Bluetooth アンテナを接続します。
6. **ライン入力ポート (ライトブルー):** アナログオーディオソースを接続することで音声の入力/録音をすることができます。
7. **ライン出力ポート (ライム):** ヘッドホンやスピーカーなどのアナログ出力デバイスを接続します。4.1 / 5.1 / 7.1チャンネルのマルチチャンネルオーディオ出力の場合、このポートはフロントスピーカー出力となります。
8. **マイクポート (ピンク):** マイクなどの録音デバイスを接続します。



2.1 / 4.1 / 5.1 / 7.1チャンネル構成時のオーディオポートの機能については、次のオーディオ構成表を参考にしてください。

オーディオ構成表

ポート	ヘッドセット 2.1チャンネル	4.1チャンネル	5.1チャンネル	7.1チャンネル
ライトブルー (バックパネル)	ライン入力	リアスピーカー出力	リアスピーカー出力	リアスピーカー出力
ライム(バックパネル)	ライン出力	フロントスピーカー出力	フロントスピーカー出力	フロントスピーカー 出力
ピンク(バックパネル)	マイク入力	マイク入力	バス/センター	バス/センター
ライム(フロントパネル)	-	-	-	サイドスピーカー出力



7.1チャンネルオーディオ出力の構成には、フロントパネルにHDオーディオモジュールが搭載されたケースをご使用ください。

9. USB 3.0ポート: USB 3.0デバイスを接続することができます。



USBデバイスを最高のパフォーマンスでご使用いただくために、付属のサポートDVDからドライバをインストールしてください。

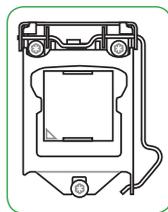
- HDMI出力ポート:** HDMIデバイスを接続します。著作権保護技術の1つである HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection) にも対応していますので、HD DVD、Blu-ray、その他の著作権保護コンテンツを出力することができます。
- DisplayPort 出力ポート:** 液晶ディスプレイなどのDisplayPortと互換のある、デジタルディスプレイ装置を接続します。
- DVI-D出力ポート:** DVI-Dと互換性のあるデバイスを接続します。DVI-D信号をRGB信号に変換してCRTモニターに出力することはできません。また、DVI-DはDVI-Iとは互換がありません。

1.3 プロセッサー

本製品には、第6世代Intel® Core™ プロセッサー・ファミリー、Intel® Pentium® プロセッサー、Intel® Celeron® プロセッサーに対応する、LGA1151/パッケージ用CPUソケットが搭載されています。

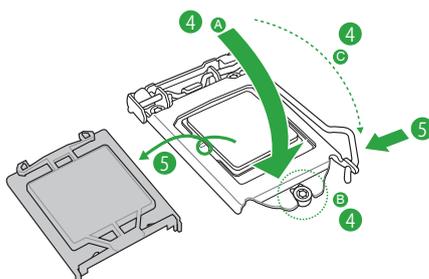
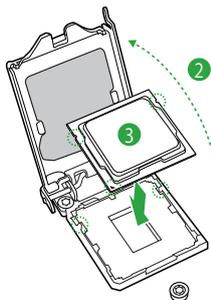
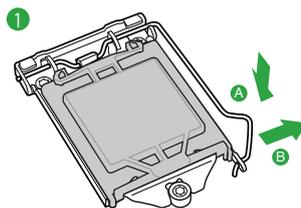
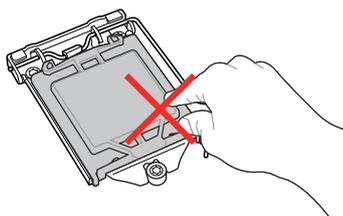


CPUを取り付ける際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。



- 本製品は、LGA1151/パッケージ以外のCPUをサポートしておりません。
- CPUを取り付けた後もCPUソケットキャップは大切に保管してください。CPUソケットキャップは、輸送時にソケット内のピンの保護として必要になります。CPUソケットキャップが無い状態で修理を依頼されますと、いかなる場合も保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 製品保証は、CPUの間違った取り付け・取り外しに起因する故障及び不具合には適用されません。

CPUを取り付ける



CPUクーラーを取り付ける前に、必ずCPUにサーマルグリス(シリコングリス)を塗布してください。CPUクーラーによってはサーマルグリスや熱伝導体シートなどが購入時から塗付されているものがあります。

1.4 システムメモリー

本製品には、DDR4 メモリーに対応したDIMMスロットが2基搭載されています。



チャンネル	スロット
Channel A	DIMM_A1
Channel B	DIMM_B1



- 容量の異なるメモリーを Channel A / B に取り付けることができます。異なる容量のメモリーをデュアルチャンネル構成で取り付けられた場合、アクセス領域はメモリー容量の合計値が小さい方のチャンネルに合わせて割り当てられ、容量の大きなメモリーの超過分に関してはシングルチャンネル用に割り当てられます。
- CPUの仕様電圧範囲以上の高い電圧を必要とするメモリーを取り付けるとCPUが損傷することがあります。必ずCPUの仕様上の制限を超過しないメモリーをご使用ください。
- 同じCASレイテンシを持つメモリーを取り付けてください。またメモリーは同じベンダーの同じ製造週の製品を取り付けることをお勧めします。
- メモリーの割り当てに関する制限により、32bit Windows® OSでは4GB以上のシステムメモリーを取り付けなくても、OSが実際に利用可能な物理メモリーは4GB未満となります。メモリーリソースを効果的にご使用いただくため、次のいずれかのメモリー構成をお勧めします。
 - Windows® 32bit OSでは、4GB未満のシステムメモリー構成にする
 - 4GB以上のシステムメモリー構成では、64bit Windows® OSをインストールする

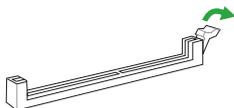
詳細はMicrosoft® のサポートサイトでご確認ください。
<http://support.microsoft.com/kb/978610/ja>



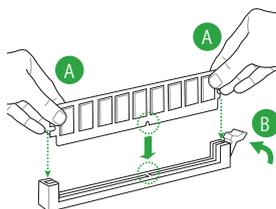
- デフォルト設定のメモリー動作周波数はメモリーのSPDIにより異なります。デフォルト設定では、特定のメモリーはオーバークロックしてもメーカーが公表する値より低い値で動作する場合があります。
- すべてのスロットにメモリーモジュールを取り付ける場合やオーバークロックを行なう場合は、安定した動作のために適切な冷却システムをご使用ください。
- XMPメモリーの最大動作周波数は2133MHzとなります。XMPメモリーの動作はメモリーコントローラーを内蔵するCPUの物理的特性に依存します。
- サポートする周波数範囲は搭載するCPUにより異なります。
- 最大周波数はチップセットの仕様により依存しています。
- 最新のメモリー対応状況について、詳しくはASUSオフィシャルサイトをご覧ください。
(<http://www.asus.com>)

メモリーを取り付ける

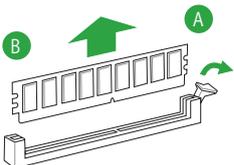
1



2



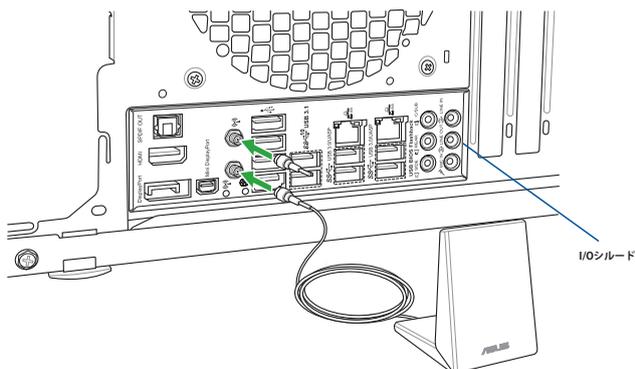
メモリーを取り外す



1.5 Wi-Fi / Bluetooth アンテナを取り付ける

Wi-Fi / Bluetooth アンテナを取り付ける

バックパネルのWi-Fi / Bluetooth アンテナ用ポートに付属のWi-Fi / Bluetooth アンテナを接続します。



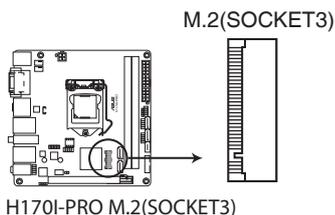
- 使用中にアンテナが外れないよう、しっかりと取り付けてください。
- ASUS Wi-Fi GO! ソフトウェアをインストールする前に、ワイヤレスネットワークドライバーとBluetoothドライバーをインストールしてください。
- アンテナは人体から20cm以上離れた場所に設置してください。



本マニュアルで使用されているイラストや画面は実際とは異なる場合があります。マザーボードのレイアウトはモデルにより異なりますが、取り付け方法は同じです。

1.6 M.2 SSD を取り付ける

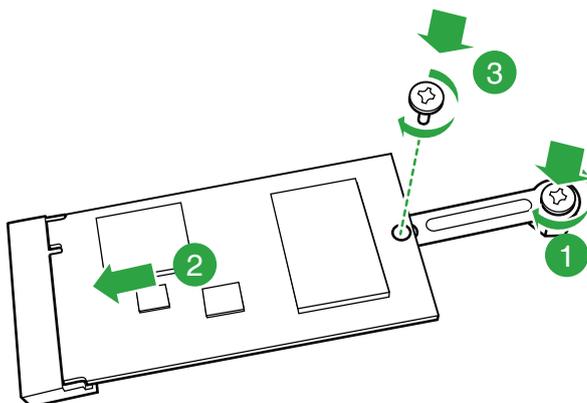
M.2規格のSSDを取り付けることができます。本製品のM.2スロットは、SATA / PCIe の両インターフェース規格のストレージデバイスをサポートしています。



Type 2242 のモジュールを取り付ける

Type 2242 のM.2 SSD モジュールを取り付ける場合は、付属のM.2 2242フォームファクター用マウントキットに取り付けてから使用します。

1. 付属のネジを使用して2242フォームファクター用マウントキットをマザーボードのType 2260用穴に取り付けます。
2. Type 2242 のM.2 SSD モジュールをM.2スロットに取り付けます。
3. もう一つのネジを使用してM.2 SSD モジュールを、先ほど取り付けましたマウントキットに固定します。



本製品のM.2スロットは、Type 2242/2260/2280 サイズのM.2 Socket 3(Key M) SSDモジュールをサポートしています。



M.2 SSDモジュールは別途お買い求めください。

UEFI BIOS Utility

2

2.1 UEFI BIOS更新

ASUS公式サイトでは最新のBIOSイメージファイルを公開しています。UEFI BIOSの更新により、システムの安定性、互換性、パフォーマンスの向上が期待できます。ただし、UEFI BIOSの更新には常にリスクが伴います。使用上、現在の状態で特に問題がない場合は**UEFI BIOSの更新を行わないでください**。不適切な更新はシステムが起動しない、または不安定になるといった問題の原因となります。UEFI BIOSの更新が必要な場合は、本書に記載の指示に従い、慎重に行ってください。



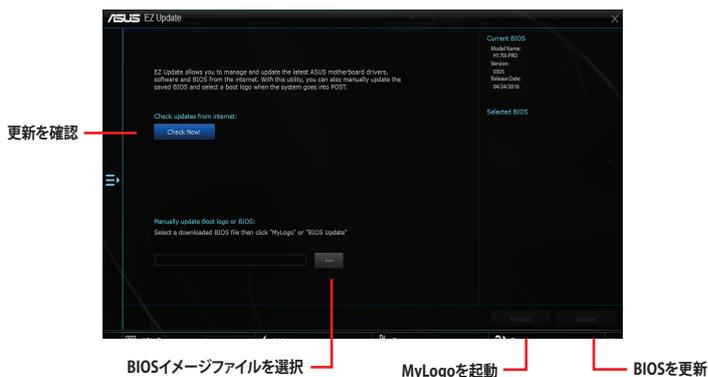
最新のBIOSイメージファイルはASUS公式サイトからダウンロードすることができます。(http://www.asus.com)

2.1.1 EZ Update

EZ Update は、あなたのシステム更新をサポートします。このユーティリティを使用することで、ご使用のマザーボードに対応した、ドライバー、ソフトウェア、UEFI BIOSの更新情報を確認し、簡単にアップデートすることができます。また、保存されたBIOSイメージファイルを使用して、ファイルから直接UEFI BIOSを更新したり、起動画面を変更することも可能です。

EZ Updateを起動する

AI Suite 3のメニューバーで、「EZ Update」をクリックします。



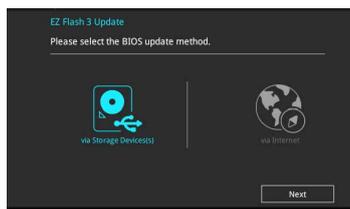
EZ Updateのオンラインチェック機能を使用するには、インターネット接続が必要です。

2.1.2 ASUS EZ Flash 3 Utility

ASUS EZ Flash 3 Utilityは、OSベースのユーティリティを起動することなくUEFI BIOSを短時間で更新することができます。



- 安全性及び信頼性を確保するため、**Load Optimized Defaults** を実行しUEFI BIOSの設定を初期設定値に戻してから更新を行ってください。
- インターネットアップデートは、国や地域によっては利用できない場合があります。ご利用可能地域であっても、お客様の回線契約内容によってはご利用いただけない場合があります。予めご了承ください。



USBメモリーを使用してUEFI BIOSを更新する手順

1. BIOSイメージファイルを保存したUSBメモリーをシステムにセットします。
2. UEFI BIOS UtilityのAdvanced Mode を起動し、Tool メニューから「**ASUS EZ Flash 3 Utility**」を起動します。
3. 「**via Storage Devices(s)**」を選択します。
4. DriveフィールドでBIOSイメージファイルが保存されているUSBメモリーを選択し<Enter>を押します。
5. Folderフィールドで更新に使用するBIOSイメージファイルを選択し<Enter>を押します。
6. 読み込まれたBIOSイメージファイルが正しいことを確認し、UEFI BIOSの更新を開始します。
7. UEFI BIOSの更新が完了したら、「OK」ボタンを押してシステムを再起動します。

インターネットを使用してUEFI BIOSを更新する手順

1. UEFI BIOS UtilityのAdvanced Mode を起動し、Tool メニューから「**ASUS EZ Flash 3 Utility**」を起動します。
2. 「**via Internet**」を選択します。
3. インターネット接続方法を選択します。
4. 画面に表示される指示に従い、UEFI BIOSを更新します。
5. UEFI BIOSの更新が完了したら、システムを再起動します。



- 安全性及び信頼性を確保するため、FAT32/16ファイルシステムをもつシングルパーティションのUSBメモリーをご使用ください。
- UEFI BIOSの更新中にシステムのシャットダウンやリセットを行わないでください。UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなるおそれがあります。UEFI BIOSの更新に伴う不具合、動作不良、破損等に関しましては保証の対象外となります。

2.1.3 ASUS CrashFree BIOS 3

ASUS CrashFree BIOS 3 はUEFI BIOSを復旧することができるツールです。更新時などに破損したUEFI BIOSをサポートDVDまたはUSBメモリーを使用して復旧することができます。



- 最新のBIOSイメージファイルは、ASUSオフィシャルサイト (<http://www.asus.com>) からダウンロードすることができます。
- 本機能を使用する前にUSBメモリーに保存したBIOSイメージファイルの名前を「H170IP.CAP」に変更してください。

UEFI BIOSを復旧する

手順

1. BIOSイメージファイルを保存したUSBメモリーまたはサポートDVDをシステムにセットします。
2. システムの電源をオンにします。
3. USBメモリーまたはサポートDVDのBIOSイメージファイルが検出されると、BIOSイメージファイルを読み込み自動的にUEFI BIOSの復旧を開始します。
4. UEFI BIOSの復旧が完了したら、UEFI BIOS UtilityでLoad Optimized Defaults を実行して設定を初期設定値に戻します。



UEFI BIOSの更新中にシステムのシャットダウンやリセットを行わないでください。UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなるおそれがあります。UEFI BIOSの更新に伴う不具合、動作不良、破損等に関しましては保証の対象外となります。

2.1.4 BIOS Updater (Bupdater Utility)

BIOS Updater (Bupdater Utility) では、DOS環境からUEFI BIOSを更新することができます。

更新の前に

1. サポートDVDとFAT32/16 ファイルシステムをもつ、シングルパーティションのUSBメモリーを手元に準備します。
2. 最新のBIOSイメージファイルとBIOS UpdaterをASUSオフィシャルサイトからダウンロードし、USBメモリーに保存します。(<http://www.asus.com>)



- DOS環境ではNTFSはサポートしていません。BIOSイメージファイルとBIOS Updaterは、必ずFAT32/16ファイルシステムのUSBメモリーに保存してください。
- DOS環境では、マウス操作を行なうことはできません。キーボードをご使用ください。

3. コンピューターをシャットダウンします。
4. コンピューターに光学ドライブを接続します。

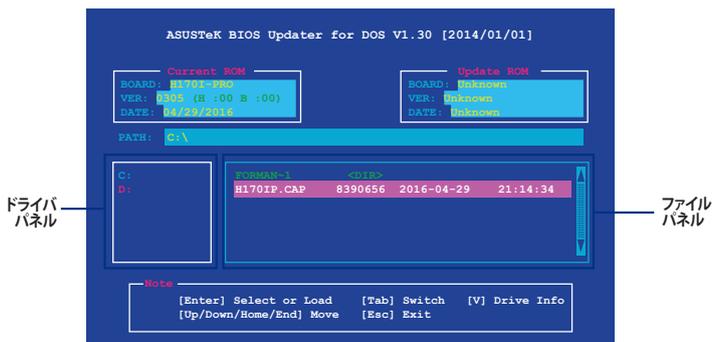
DOS環境でシステムを起動する

1. 最新のBIOSイメージファイルとBIOS Updater (Bupdater Utility) を保存したUSBメモリーをUSBポートに接続します。
2. コンピューターを起動し、POST中に <F8> を押します。続いてBoot Device Select Menu がシステムを起動し、POST中に<F8>を押して起動デバイスの選択画面を表示します。
3. 続いて起動デバイスの選択画面が表示されたらサポートDVDを光学ドライブに挿入し、カーソルキーで光学ドライブを選択し<Enter>を押します。
4. 画面に次のようなメッセージが表示されたら、5秒以内に<Enter>を押しサポートDVDからFreeDOSを起動します。
5. FreeDOSプロンプトで「d:」と入力した後<Enter> を押してドライブをDrive C (光学ドライブ) からDrive D (USBメモリー) へ移動します。システムに他のストレージデバイスが接続されている場合、ドライブパスが異なる場合があります。

UEFI BIOSを更新する

手順

1. FreeDOSプロンプトで、「bupdater /pc /g」と入力し、<Enter>を押します。
2. BIOS Updaterが起動し、次のような画面が表示されます。



3. 左側のドライブパネルでBIOSイメージファイルを保存したUSBメモリーを選択し、右側のファイルパネルでBIOSイメージファイルを選択します。パネルの移動は<Tab>で行います。
4. BIOS Updaterは選択したBIOSイメージファイルのチェックを開始します。正しいBIOSイメージファイルが選択されると次のような確認画面が表示されます。



UEFIプラットフォームのBIOS(UEFI BIOS)には、Windows®セキュアブートのためのデジタル署名が含まれています。セキュリティの関係上、このデジタル署名を含むUEFI BIOSはバックアップすることができません。

5. 確認画面で「Yes」を選択し更新を実行します。

- UEFI BIOSの更新が完了したら<ESC>を押してBIOS Updaterを終了します。続いてコンピューターを再起動します。



UEFI BIOSの更新中にシステムのシャットダウンやリセットを行わないでください。UEFI BIOSが破損、損傷しシステムを起動することができなくなるおそれがあります。UEFI BIOSの更新に伴う不具合、動作不良、破損等に関しましては保証の対象外となります。



安全性及び信頼性を確保するためUEFI BIOSの更新後はUEFI BIOS Utilityの初期設定値をロードすることをおすすめします。

2.2 UEFI BIOS Utility

BIOS (Basic Input and Output System) とは、マザーボードに接続されたコンポーネント・デバイスを制御するシステムプログラムです。コンピューターの起動時に最初に起動するプログラムで、記憶装置の構成、オーバークロック設定、電源の管理、起動デバイス設定などのシステムハードウェアの設定をすることができます。

本製品にはBIOSに代わるUEFI (Unified Extensible Firmware Interface) が搭載されています。UEFI BIOS Utility では各種パラメーターの調整や各種機能の有効/無効、BIOSイメージの更新などを行なうことができます。

コンピューターの起動時にUEFI BIOS Utilityを起動する

システムは起動時にPOST(Power On Self Test)と呼ばれる起動時の自己診断テストを実行します。このPOST中に<F2>または<Delete>を押すことでUEFI BIOS Utilityを起動することができます。UEFI BIOS Utilityの操作方法は、画面右下に表示される操作説明をご覧ください。



- 本マニュアルで使用されているイラストや画面は実際のものとは異なる場合があります。
- マウスでUEFI BIOS Utilityの操作を行う場合は、USBマウスをマザーボードに接続してからシステムの電源をオンにしてください。
- 設定を変更した後システムが不安定になる場合は、デフォルト設定をロードしてください。デフォルト設定に戻すには、<F5>を押すか Exitメニューの「**Load Optimized Defaults**」を選択します。
- 設定を変更した後システムが起動しなくなった場合は、CMOSクリアを実行し、マザーボードのリセットを行ってください。CMOS クリアヘッダーの位置は「**1.2.1 レイアウトの内容**」をご参照ください。
- UEFI BIOS UtilityはBluetooth デバイスには対応していません。
- UEFI BIOS Utility上で、キーボードは英語配列キーボードとして認識されます。
- UEFI BIOS Utility の表示項目、名称、設定オプション、デフォルト値は、ご利用のモデルやUEFI BIOSバージョン、取り付けられたハードウェアにより異なる場合があります。予めご了承ください。

メニュー画面

UEFI BIOS Utilityには、**EZ Mode**と**Advanced Mode**の2つのモードがあります。モードの切り替えは<F7>を押すか、画面右下の「**Advanced Mode(F7)**」/「**EZ Mode(F7)**」ボタンを押すことで簡単に切り替えることができます。

2.2.1 EZ Mode

EZ Mode では、基本的なシステム情報の一覧が表示され、表示言語やシステムパフォーマンスモード、ブートデバイスの優先順位などが設定できます。Advanced Mode へ切り替えるには<F7>を押すか、画面右下の「Advanced Mode (F7)」ボタンを押すことで簡単に切り替えることができます。



UEFI BIOS Utility起動時に表示する画面モードは変更することができます。

システムインフォメーション

表示言語

EZ Tuning Wizard (F11)

ASUS UEFI BIOS Utility - EZ Mode

01/01/2014 00:51 English EZ Tuning Wizard(F11)

Information
H170I-PRO BIOS Ver. 0305
Genuine Intel(R) CPU 0000 @ 2.60GHz
Speed: 2600 MHz
Memory: 8192 MB (DDR4 2133MHz)

CPU Temperature
49°C

CPU Core Voltage
1.120 V
Motherboard Temperature
23°C

EZ System Tuning
Click the icon to specify your preferred system settings for a power-saving system environment.
Quiet
Performance
Energy Saving
Normal

DRAM Status
DIMM_A1: N/A
DIMM_B1: Samsung 8192MB 2133MHz

SATA Information
M.2: N/A
SATA6G_3: ST3160815AS (160.0GB)
SATA6G_4: N/A
SATA6G_5: N/A
SATA6G_6: N/A

X.M.P.
Disabled Disabled

FAN Profile
CPU FAN 2385 RPM
CHA1 FAN N/A
CHA2 FAN N/A

Intel Rapid Storage Technology
On Off

CPU FAN
QFan Control

Boot Priority
Choose one and drag the items. Switch all
Windows Boot Manager (SATA6G_3: ST3160815AS)
SATA6G_3: ST3160815AS (152627MB)

Default(F5) Save & Exit(F10) Advanced Mode(F7) Search on FAQ

Intel® Rapid Storage Technology用 SATA RAIDの有効/無効

ファンのマニュアル調整

デフォルト設定を適用

終了メニュー

起動デバイスの選択

Advanced Mode

QRコードの表示

起動デバイスの優先順位



各項目に表示される内容は、取り付けたデバイスにより異なります。

2.2.2 Advanced Mode

Advanced Modeでは、高度なシステムの調整から、オンボード機能の有効/無効など詳細な設定を行うことができます。



Advanced ModeからEZ Modeへ切り替えるには<F7>を押すか、画面右下の「EZ Mode(F7)」ボタンをクリックすることで簡単に切り替えることができます。

The screenshot shows the ASUS UEFI BIOS Utility in Advanced Mode. The interface is dark-themed with blue accents. At the top, there's a header with the date and time (01/01/2014 Wednesday 00:54), language (English), and navigation icons for MyFavorite(F3), Qfan Control(F6), EZ Tuning Wizard(F11), Quick Note(F9), and Hot Keys. The main menu includes My Favorites, Main, AI Tweaker, Advanced (selected), Monitor, Boot, Tool, and Exit. The Advanced menu is expanded, showing options like Hyper-threading, Active Processor Cores, Intel Virtualization Technology, Hardware Prefetcher, and Adjacent Cache Line Prefetch. The CPU Power Management Configuration section is also visible, with a sub-menu for turning on/off prefetching of adjacent cache lines. On the right, the Hardware Monitor displays CPU and Memory status. At the bottom, there's a footer with 'Version 2.17.1246. Copyright (C) 2016 American Megatrends, Inc.', 'Last Modified', 'EZ Mode(F7)', and 'Search on FAQ'. Red lines and boxes highlight various UI elements, which are labeled in Japanese: 'メニューバー' (Menu Bar), '表示言語' (Display Language), 'MyFavorite(F3)', 'Qfan Control(F6)', 'EZ Tuning Wizard(F11)', 'Quick Note (F9)', 'Hot Keys', 'サブメニュー' (Sub-menu), 'メニュー' (Menu), '詳細情報' (Detailed Information), '構成フィールド' (Configuration Fields), 'ポップアップ ウィンドウ' (Pop-up Window), 'Last Modified', 'EZ Mode', 'スクロールバー' (Scrollbar), 'ハードウェアモニター' (Hardware Monitor), and 'QRコードの表示' (QR Code Display).

メニューバー

画面上部に表示されるメニューバーはカテゴリーを表しています。各カテゴリーで設定できる内容は次のとおりです。

My Favorites	登録したお気に入り項目
Main	基本システム設定
Ai Tweaker	オーバークロック関連
Advanced	拡張システム設定
Monitor	システム温度/電力状態の表示、およびファンの設定
Boot	システム起動関連
Tool	独自機能
Exit	終了メニュー、及びデフォルト設定のロード

メニュー

設定可能なアイテムまたは各種情報のタイトルが表示されます。設定の変更は、カーソルキーで項目に移動し<Enter>を押して選択します。

サブメニュー

サブメニューが含まれる項目には矢印マークが表示されています。サブメニューを開くには、カーソルキーで項目に移動し<Enter>を押します。

表示言語

UEFI BIOS Utility で表示する言語を選択することができます。

MyFavorite (F3)

ツリーマップから頻繁に使用する項目をお気に入りとして登録することで、画面の切り替えなどの面倒な操作をせずに一画面で各種設定を変更することができます。

Qfan Control (F6)

Q-Fan Tuning画面を起動し、Q-Fan Control機能によるファンの調整を行うことができます。

EZ Tuning Wizard (F11)

表示される画面の選択肢を選ぶだけで、簡単にシステムのオーバークロックやRAIDの構築をすることができます。

Quick Note(F9)

簡易メモを表示します。BIOSの設定状況や設定値など、メモを書き込むことができます。



- 次のキーとキーボードショートカットは使用できません: キー、切り取り(Ctrl + X)、コピー(Ctrl + C)、貼り付け(Ctrl + V)
- 使用可能な言語は英語のみです。また、キーボードは英語配列キーボードとして認識されています。

Hot Keys (操作ガイド)

UEFI BIOS Utilityを操作するためのキーボードの基本操作やショートカットの一覧を表示します。

Search on FAQ

このボタンの上にマウスカーソルを合わせるとQRコードが表示されます。表示されたQRコードをお使いのスマートデバイスでスキャンすることで、ASUSサポートサイトにすばやくアクセスすることができます。



スクロールバー

設定項目が画面に収まりきらない場合は、スクロールバーがメニュー画面の右側に表示されます。マウスやカーソルキー、または <Page Up>/<Page Down> で、画面をスクロールすることができます。

詳細情報

選択した項目に関する詳細な情報を表示します。また、本製品では<F12>を押してUEFI BIOS Utility 画面のスクリーンショットを撮影し、USBメモリーに保存することができます。

構成フィールド

構成フィールドには各項目の現在設定されている状態や数値が表示されます。ユーザーによる変更が不可能でない項目は、選択することができません。

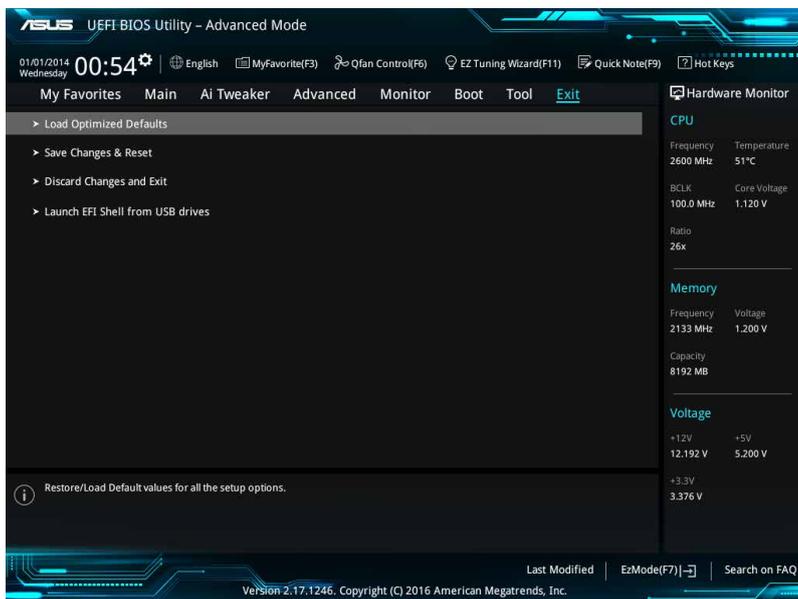
設定可能なフィールドは選択するとハイライト表示されます。フィールドの値を変更するには、そのフィールドをマウスで選択するか、表示されるナビゲーションキーに従い数値を変更し、<Enter>を押して決定します。

Last Modified (最終更新内容)

前回保存したUEFI BIOS Utilityの変更内容を表示します。

2.3 Exit

設定の保存や取り消しのほか、デフォルト設定の読み込みを行なうことができます。



Load Optimized Defaults

すべての設定を初期設定値に戻します。<F5>を押すことで同じ動作を行なうことができます。

Save Changes & Reset

設定した変更を保存し、セットアップを終了します。再起動後、設定した値が適用されます。<F10>を押すことで同じ動作を行なうことができます。

Discard Changes and Exit

設定した変更を保存せず、セットアップを終了します。再起動後、設定は変更前の状態に戻ります。

Launch EFI Shell from USB drives

EFI Shell アプリケーション (shellx64.efi など) を保存した USB メモリーから、EFI Shell を起動します。

ご注意

Federal Communications Commission Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



The use of shielded cables for connection of the monitor to the graphics card is required to assure compliance with FCC regulations. Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

IC: Canadian Compliance Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. This device complies with RSS 210 of Industry Canada. This Class B device meets all the requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

This device complies with Industry Canada license exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil numérique de la Classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. Cet appareil numérique de la Classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes :

- (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et
- (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

Canadian Department of Communications Statement

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

VCCI: Japan Compliance Statement

Class B ITE

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

KC: Korea Warning Statement

B급 기기 (가정용 방송통신기자재)

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

REACH

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we published the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <http://csr.asus.com/english/REACH.htm>.



DO NOT throw the motherboard in municipal waste. This product has been designed to enable proper reuse of parts and recycling. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the product (electrical and electronic equipment) should not be placed in municipal waste. Check local regulations for disposal of electronic products.



DO NOT throw the mercury-containing button cell battery in municipal waste. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the battery should not be placed in municipal waste.

ASUS Recycling/Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for you to be able to responsibly recycle our products, batteries, other components as well as the packaging materials. Please go to <http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detailed recycling information in different regions.

Regional notice for California



WARNING! This product may contain chemicals known to the State of California to cause cancer, birth defects or other reproductive harm. Wash hands after handling.

RF Equipment Notices

CE: European Community Compliance Statement

The equipment complies with the RF Exposure Requirement 1999/519/EC, Council Recommendation of 12 July 1999 on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields (0–300 GHz). This wireless device complies with the R&TTE Directive.

Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band.

Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of the Wi-Fi technology is below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, it is advised to use the wireless equipment in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized.

FCC Bluetooth Wireless Compliance

The antenna used with this transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

Bluetooth Industry Canada Statement

This Class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

NCC: Taiwan Wireless Statement

無線設備の警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更射頻、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之
無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ~ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

Japan RF Equipment Statement

屋外での使用について

本製品は、5GHz帯域での通信に対応しています。電波法の定めにより5.2GHz、5.3GHz帯域の電波は屋外で使用が禁じられています。

法律および規制遵守

本製品は電波法及びこれに基づく命令の定めるところに従い使用してください。日本国外では、その国の法律または規制により、本製品の使用ができないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果、罰せられることがあります。当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

Google™ License Terms

Copyright© 2016 Google Inc. All Rights Reserved.

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at:

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

English ASUSTeK Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC. Full text of EU declaration of conformity is available at: www.asus.com/support

This device may be operated in the countries listed below:

Français ASUSTeK Computer Inc. déclare par la présente que cet appareil est conforme aux critères essentiels et autres clauses pertinentes de la directive 1999/5/CE. La déclaration de conformité de l'UE peut être téléchargée à partir du site Internet suivant: www.asus.com/support.

Cet appareil peut être utilisé dans les pays de la liste ci-dessous:

Deutsch ASUSTeK Computer Inc. erklärt hiermit, dass dieses Gerät mit den wesentlichen Anforderungen und anderen relevanten Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG übereinstimmt. Der gesamte Text der EU-Konformitätserklärung ist verfügbar unter: www.asus.com/support. Dieses Gerät darf in den unten aufgeführten Ländern betrieben werden:

Italiano ASUSTeK Computer Inc. con la presente dichiara che questo dispositivo è conforme ai requisiti essenziali e alle altre disposizioni pertinenti con la direttiva 1999/5/CE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile all'indirizzo: www.asus.com/support

Questo dispositivo può essere utilizzato nei paesi elencati qui di seguito:

Русский Компания ASUS заявляет, что это устройство соответствует основным требованиям и другим соответствующим условиям европейской директивы 1999/5/EC. Подробную информацию, пожалуйста, смотрите на www.asus.com/support

Это устройство может работать в странах, которые приведены ниже:

Български С настоящото ASUSTeK Computer Inc. декларира, че това устройство е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими постановления на Директива 1999/5/ЕО. Пълният текст на декларацията за съответствие на ЕС е достъпен на адрес: www.asus.com/support

Устройството може да се използва във всички страни, посочени по-долу:

Hrvatski ASUSTeK Computer Inc. ovim izjavijuje da je ovaj uređaj sukladan sa bitnim zahtjevima i ostalim odgovarajućim odredbama direktive 1999/5/EZ. Cijeli tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na: www.asus.com/support

Ovaj uređaj može se koristiti u dolje navedenim zemljama:

Čeština Společnost ASUSTeK Computer Inc. tímto prohlašuje, že toto zařízení splňuje základní požadavky a další příslušná ustanovení směrnice 1999/5/EC. Plné znění prohlášení o shodě EU je k dispozici na adrese: www.asus.com/support

Toto zařízení lze používat v níže uvedených zemích:

Dansk ASUSTeK Computer Inc. erklærer hermed, at denne enhed er i overensstemmelse med hovedkravene og andre relevante bestemmelser i direktivet 1999/5/EC. Hele EU-overensstemmelseserklæringen kan findes på: www.asus.com/support

Denne enhed kan bruges i landene, der står på listen nedenfor:

Nederlands ASUSTeK Computer Inc. verklaart hierbij dat dit apparaat voldoet aan de essentiële vereisten en andere relevante bepalingen van de verwante richtlijn 1999/5/EC. De volledige tekst van de EU-verklaring van conformiteit is beschikbaar op: www.asus.com/support

Dit apparaat kan worden gebruikt in de hieronder vermelde landen:

Eesti Käesolevaga kinnitab ASUSTeK Computer Inc. et see seade vastab Direktiivi 1999/5/EÜ asjakohaste direktiivide olulistele nõuetele ja teistele asjassepuutuvatele sätetele. Et vastusdeklaratsiooni täielik tekst on saadaval järgmisel aadressil: www.asus.com/support

Seda seadet võib kasutada alltoodud riikides:

Suomi ASUSTeK Computer Inc. ilmoittaa täten, että tämä laite on on EY-direktiivin 1999/5/olennaisien vaatimusten ja muiden tätä koskevien säästösten mukainen. EU-yhdenmukaisuusilmoituksen koko teksti on luettavissa osoitteessa: www.asus.com/support

Tätä laitetta voidaan käyttää alla luetelluissa maissa:

Ελληνικά Με το παρόν, η ASUSTeK Computer Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή συμμορφώνεται με τις θεμελιώδεις απαιτήσεις και άλλες σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμορφότητας είναι διαθέσιμο στη διεύθυνση: www.asus.com/support

Αυτή η συσκευή μπορεί να λειτουργήσει στις χώρες που αναφέρονται στη λίστα που ακολουθεί:

Magyar Az ASUSTeK Computer Inc. ezennel kijelenti, hogy ez az eszköz megfelel az 1999/5/EK Irányelv lényeges követelményeinek és egyéb vonatkozó rendelkezésének. Az EU megfelelési nyilatkozat teljes szövege innen lelhető: www.asus.com/support

Az eszköz az alább felsorolt országokban működhető:

Latviski „ASUSTeK Computer Inc.” šiuo vīrtina, kad šis jrengins atitinka pagrdināmus reikalavimus ir citas svarbias Direktivos 1999/5 EB nuostatas. Visaš ET atitikties deklaracijos tekstą galima rasti: www.asus.com/support

Šo ierici var lietot tālak norādītajās valstīs:

Lietuvių ASUSTeK Computer Inc. ar šio paziņo, ka šī ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem citiem saistošajiem nosacījumiem. Pilns ES atbilstības paziņojuma teksts pieejams šeit: www.asus.com/support

Šī jrengini galima naudoti toliau išvardytuose šalyse:

Norsk ASUSTeK Computer Inc. erklærer herved at denne enheten er i samsvar med hovedsaklige krav og andre relevante forskrifter i direktivet 1999/5/EF. Fullstendig tekst for EU-samsvarserklæringen finnes på: www.asus.com/support

Enheten kan brukes i landene under:

Polski Firma ASUSTeK Computer Inc. niniejszym oświadczam, że urządzenie to jest zgodne z zasadniczymi wymogami i innymi właściwymi postanowieniami dyrektywy 1999/5/WE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod adresem: www.asus.com/support

Urządzenie to może być używane w wymienionych poniżej krajach:

Português A ASUSTeK Computer Inc. declara que este dispositivo está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições relevantes da Diretiva 1999/5/CE. Texto integral da declaração da UE disponível em: www.asus.com/support

Este dispositivo pode ser utilizado nos países indicados abaixo:

Română ASUSTeK Computer Inc. declară că acest dispozitiv se conformează cerințelor esențiale și altor prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE. Textul complet al declarației de conformitate a Uniunii Europene se găsește la: www.asus.com/support

Puteți utiliza acest dispozitiv în țările următoare:

Srpski ASUSTeK Computer Inc. ovim izjavijuje da je ovaj uređaj u saglasnosti sa osnovnim zahtevima i drugim relevantnim odredbama Direktive 1999/5/EC. Pun tekst EU deklaracije o usaglasnosti je dostupan da adresi: www.asus.com/support

Ovaj uređaj može da se koristi u državama navedenim ispod:

Slovensky Spoločnosť ASUSTeK Computer Inc. týmto vyhlasuje, že toto zariadenie vyhovuje základným požiadavkám a ostatným príslušným ustanoveniam smernice 1999/5/ES. Celý text vyhlásenia o zhode pre štáty EU je dostupný na adrese: www.asus.com/support

Toto zariadenie môže byť prevádzkované v dolo uvedených krajinách:

Slovenščina ASUSTeK Computer Inc. izjavlja, da je ta naprava skladna z bistvenimi zahtevami in drugimi ustreznimi določbami Direktive 1999/5/ES. Celotno besedilo EU-izjave o skladnosti je na voljo na spletnem mestu: www.asus.com/support

To napravo je mogoče uporabljati v spodaj navedenih državah:

Español Por la presente, ASUSTeK Computer Inc. declara que este dispositivo cumple los requisitos básicos y otras disposiciones pertinentes de la directiva 1999/5/CE. El texto completo de la declaración de la UE de conformidad está disponible en: www.asus.com/support

Este dispositivo se puede utilizar en los países enumerados a continuación:

Svenska ASUSTeK Computer Inc. förklarar härmed att denna enhet överensstämmer med de grundläggande kraven och andra relevanta föreskrifter i direktiv 1999/5/EG. Fulltext av EU-försäkran om överensstämmelse finns på: www.asus.com/support

Denna enhet kan användas i följande länder:

Українська ASUSTeK Computer Inc. заявляє, що цей пристрій відповідає основним вимогам та іншим відповідним положенням Директиви 1999/5/EC. Повний текст декларації відповідності стандартам ЄС доступний на: www.asus.com/support

Цей пристрій можна експлуатувати у країнах зі списку нижче:

Türkçe ASUSTeK Computer Inc., bu aygıtın temel gereksinimleri ve 1999/5/EC Yönergesinin diğer ilgili kısımlarına uyumlu olduğunu beyan eder. AB uygunluk bildirimini tam metni şu adreste bulabilirsiniz: www.asus.com/support

Bu aygıt aşağıda listelenen ülkelerde kullanılabilir:

Бosanski ASUSTeK Computer Inc. ovim izjavijuje da je ovaj uređaj uskladan sa bitnim zahtjevima i ostalim odgovarajućim odredbama direktive 1999/5/EC. Cijeli tekst EU izjave o uskladnosti dostupan je na: www.asus.com/support

Ovaj uređaj može se koristiti u dolje navedenim zemljama:

日本語 本製品は、欧州 (EU) 無線・通信端末機器指令 (1999/5/EC) に適合しています。適合宣言書は、www.asus.com/support でご確認ください。本製品は、以下に示す国や地域で使用することができます。

AT	BE	BG	CH	CY	CZ	DE	DK
EE	ES	FI	FR	GB	GR	HU	IE
IT	IS	LI	LT	LU	LV	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SE	SI	SK	TR

ASUSコンタクトインフォメーション

ASUSTeK COMPUTER INC.

住所: 4F, No. 150, Li-Te Rd., Peitou, Taipei 112, Taiwan
電話 (代表): +886-2-2894-3447
ファックス (代表): +886-2-2890-7798
電子メール (代表): info@asus.com.tw
Webサイト: www.asus.com/

テクニカルサポート

電話: +86-21-3842-9911
ファックス: +86-21-5866-8722, ext. 9101#
オンラインサポート: <https://www.asus.com/support/>

お問い合わせ

本製品の日本におけるサポートは販売代理店が提供しております。製品ご購入後のお問い合わせについては、製品の外箱に貼付された「製品保証シール」をご確認の上、販売代理店のお問い合わせ窓口へお問い合わせください。

お電話でテクニカルサポートにお問い合わせをいただく際、ご不明な点や問題を迅速に解決するため【製品名】【シリアル番号】のご用意をお願いいたします。

ASUSが提供するサービスについてのお問い合わせは、ASUSオフィシャルページのサポートページからお問い合わせください。

<http://www.asus.com/jp/support/>

DECLARATION OF CONFORMITY

Per FCC Part 2 Section 2. 1077(a)



Responsible Party Name: Asus Computer International

Address: 800 Corporate Way, Fremont, CA 94539.

Phone/Fax No: (510)739-3777/(510)608-4555

hereby declares that the product

Product Name : Motherboard

Model Number : H170I-PRO

Conforms to the following specifications:

FCC Part 15, Subpart B, Unintentional Radiators

Supplementary Information:

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Representative Person's Name : Steve Chang / President

A handwritten signature in blue ink that reads "Steve Chang".

Signature :

Date : May 16, 2016

Ver. 140331